

1. 日時：令和5年10月30日（月）14：30～16：30
2. 会場：遠隔会議（ZOOM）

出席：西 弘嗣、奥村晃史、掛川 武、木村 学、齋藤文紀、益田晴恵  
欠席：堀 利栄、谷口真人、中田節也

### 3. 議事内容

#### (1) 委員長、副委員長、幹事の決定

委員長は掛川武連携会員、副委員長は西弘嗣、幹事は齋藤文紀の就任が承認された。追加幹事については第2回分科会にて指名、承認することが説明された。

#### (2) 第26期の活動方針

世話人より、議事要旨の提出については、日本学術会議へ提出する前の最終版の承認を委員長に一任することについて説明がなされ、承認された。また、分科会委員間のメールアドレス共有についても世話人より、メール審議を行うにあたり委員のメールアドレスを委員間で共有することが必要であることについて説明がなされ、共有が承認された。

#### (3) 特任連携会員の決定

特任連携会員として北里洋氏を推薦することを承認した。

#### (4) 小委員会の認定に関して

- 小委員会の数が適正であるかという幹事会の提案を受け、地球惑星科学委員会から小委員会の設置が妥当であるかどうかを検討するよう要請があった。それを受けて、IUGSの中にある以下の8つの小委員会に関して必要であるかどうかを議論した。
- 齋藤委員から小委員会には、プロジェクト対応（IGCP、ILP）、コミッション対応（ICS、CGI）、国際学会対応（IAGC、IAH、IPA）の3つのカテゴリーがあることが説明され、地質年代学小委員会はWorking Groupとしての対応はあるが、このカテゴリーにはないことが確認された。GCIは小委員会としての活動実績がなく、存続は難しい。
- IGCP、ICS、IAGC、IAH、IPAの5つは存続の承認を得られたが、これ以外は今後の議論の対象となることが確認された。ILPに関しては、中田委員を中心に議論していただくよう依頼することになった。また、小委員会の委員長には会員・連携会員を選出してもらうことを確認した。
- 5つの小委員会に関しては分科会の委員が世話人として、提言書と名簿を作成してもらう方向性が確認された。

#### (5) 新しい連携会員の推薦

委員の追加として大久保泰邦連携会員を推薦することを承認した。

また、新しい連携会員の中から本分科会にも積極的に参加してもらえるように努力することを確認した。

#### (6) その他

なし。

### 4. 配布資料：非公開